

東京理科大学 2022年度 宇宙教育プログラム 受講生募集要項

1. 宇宙教育プログラムについて

(1) 宇宙教育プログラム2.0の概要

本プログラムは、文部科学省による地球観測技術等調査研究委託事業（宇宙航空科学技術推進委託費）により実施するプログラムです。

2015 から 2020 年度までは、大学生・高校生を対象に、最先端の宇宙科学技術による本物体験を通じて宇宙科学技術を深く理解し、その魅力を広く社会に発信できる人材を育成することを目的に実施してきました。

2021 年度からは、「宇宙教育プログラム2.0」として、文理を問わず大学院生及び大学生 30 名を定員として受講生を募集し、これまでの理工系中心の人材育成プログラムを人文社会の分野にも広げるとともに、教育学の手法を取り入れて、宇宙を題材にした主体的・対話的で深い学びに基づく中高生向けの宇宙教育教材・カリキュラムを開発、実践できる者を育成します。

【主なプログラム内容】

- ・ 講義
宇宙関連分野や教育学を専門とした本学教員、国内外で活躍する研究者、起業家等による講義を受講し、宇宙分野、教育学、ビジネス等に関する知識を得ます。
- ・ ファシリテーション能力育成講座
宇宙教育を学校現場等で実践するためにファシリテーションやプレゼンテーション能力を高めます。
- ・ アクティブ・ラーニング形式による宇宙教育コンテンツの開発
受講生がチームを組み、独自のテーマを決めて、宇宙教育コンテンツ・カリキュラムの開発に取り組みます。本学教員及び学生メンターによる指導のもと、受講生自身が教材の提案、計画、開発、実践、成果発表等を行います。プログラム実施日以外にもチームでの活動があります。
- ・ 教育現場での実践
開発した宇宙教育教材を受講生自身が中高生に向けて実践します。

(2) 募集対象とする受講生像

本学が実施する宇宙教育プログラム 2.0 における受講生像は、宇宙教育に興味を持ち、将来、青少年へ宇宙教育の普及や宇宙分野の魅力の発信を担いたいと希望する者です。

2. 選考試験日程

募集人数

大学院生・大学生 計 30 名

事前エントリー期間、出願書類受付期間、選考日、選考結果通知日等

項目	日程
事前エントリー期間 ※1	4月1日(金)～4月22日(金) 17時
出願書類受付期間 ※2	4月4日(月)～4月25日(月) 17時
受付確認メール発送 ※3	出願書類受付後～4月27日(水)
一次選考合格通知日(メール)	5月19日(木)
二次選考(面接審査)	6月5日(日)
選考結果通知日(メール)	6月16日(木)
開講式、第1回プログラム	6月26日(日)

※1：宇宙教育プログラム特設ホームページ (<https://www.tus.ac.jp/uc/>) から事前エントリーを行ったうえで、出願書類を提出してください。どちらかのみでは、出願したことにならないので、注意してください。

※2：出願書類(3種類)の指定様式は、宇宙教育プログラム特設ホームページ (<https://www.tus.ac.jp/uc/>) からダウンロードしてください。

※3：出願書類が本学に到着後、受付確認メールを事前エントリーの際に記入したメールアドレス宛に送付します。

3. 出願方法

(1) 出願資格

2022年度に次の条件のいずれかを満たしている者

- ・日本の大学の学部_に在籍する者
- ・日本の大学の専攻科_に在籍する者
- ・日本の大学院_に在籍する者

(2) 出願方法

- ① 期日までに、宇宙教育プログラム特設ホームページ (<https://www.tus.ac.jp/uc/>) から事前エントリーを行ってください。
- ② 事前エントリー完了後、期日までに、以下のメールアドレス宛に「応募申請書」「小論文用紙」「自己推薦書」の3つの出願書類を、ワードファイルで提出してください。
 - ・提出先メールアドレス：tus_uchu@admin.tus.ac.jpなお、送付時のメールの件名及びファイル名は以下のとおりとしてください。
 - ・メール件名：「氏名_所属大学名_出願」
 - ・ファイル名：「氏名_所属大学名_〇〇〇〇」

※ ○○○○の部分には、上記出願書類名（応募申請書 等）を記載すること。

(3) 出願書類（必要事項をみれなく記入すること。）

- ・ 応募申請書（指定様式）
- ・ 小論文用紙（指定様式）
- ・ 自己推薦書（指定様式）

※ 上記の3つの様式に必要事項を記入し、ワードファイルをメールに添付して提出してください。

(4) 出願時の注意事項

- ・ 事前エントリーと出願書類の提出は、どちらか一方のみでは出願したことにならないので、注意してください。
- ・ 出願書類の提出時は、一度のメールに3種類（応募申請書、小論文用紙、自己推薦書）のファイルを添付し提出してください。
- ・ 出願書類提出のメール受信後、原則として3日以内に事務局から受付確認メールを送信します。
- ・ 出願書類受付期間に、事務局においてメールの受信、出願書類の添付が確認できない場合、出願として認められません。

(5) 個人情報の取り扱いについて

出願書類に記載された個人情報の取り扱いについては、以下のとおりとします。

- ・ 当該年度の宇宙教育プログラム選考試験に係る事項（出願処理、試験実施、合格発表等）と、これらに付随する事項を行うために使用します。
- ・ 本学が実施する宇宙教育プログラムの広報活動（募集要項やパンフレット等の送信）に使用する場合があります。
- ・ 学校法人東京理科大学の広報活動（入学試験における募集要項やパンフレット等の送付及び入試・イベント情報の送信）に使用する場合があります。
- ・ 上記以外の目的に使用することはありません。

4. 選考試験について

(1) 選考基準

- ① 宇宙教育への興味と関心
- ② 将来、宇宙教育の普及や宇宙分野の魅力の発信を担うための意欲
- ③ 国際感覚を養う意欲
- ④ 仲間や教員と積極的にコミュニケーションをとる姿勢
- ⑤ 課題設定力

(2) 選考方法

一次選考は、以下①による書類審査を実施します。一次選考合格者を対象に、二次選考として、以下②による面接審査を行います。

① 書類審査

➤ 小論文

- ・ A4用紙2枚(指定様式)以内にワープロ打ちのうえ、出願時に提出してください。
- ・ 課題は以下のとおりとします。

課題『宇宙（宇宙開発、宇宙利用、宇宙科学、宇宙における法律・経済活動・文化等を含む）を題材にした中学生又は高校生向けの教育教材を作るとしたら、どのような教材を提案しますか。教材の構成や実施の方法も含めて具体的に提案してください。』

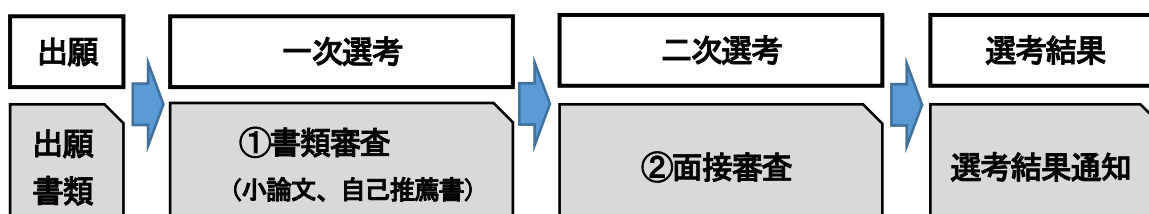
➤ 自己推薦書

- ・ これまで力を入れてきた活動、特筆する成果を上げた活動等の実績を確認し、選考の際の参考とします。

② 面接審査

- ・ 個人面接方式とし、実施時間は10分程度とします。

(3) 選考の流れ



5. 二次選考面接当日について

(1) 実施日及び場所

実施日：6月5日（日）

実施場所：東京理科大学 神楽坂キャンパス 2号館（予定）

※時間及び詳細な実施場所については、一次選考合格者対し、事前エントリーの際に記入したメールアドレス宛に送信する「受付確認票」に記載します。

※新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては、オンラインに変更する可能性があります。

(2) 持参物

- ・ 受付確認票（一次選考合格時に送信されるメールをプリントアウトしたもの）
- ・ 学生証
- ・ 筆記用具

(3) 注意事項

集合時刻に遅れた場合、原則として二次選考を受けることができません。

6. 二次選考面接後について

選考結果通知を6月16日(木)に、事前エントリーの際に記入したメールアドレス宛に送付する予定です。

合格者には追ってプログラム詳細に関する案内を通知しますので、確認してください。

7. 受講にあたって

(1) プログラムの参加にあたって

選考に合格し、受講生となった場合は、2022年6月～2023年3月に開催されるプログラムに継続して参加してください。

(都合により欠席しなければならない日については、適宜、事前連絡してください。)

(2) プログラムの修了にあたって

プログラムで実施する報告会において、自分の貢献が報告できない場合は、修了証を発行しないことがあります。

(3) プログラム中の写真・映像等について

プログラムの実施中に撮影した受講生の写真・映像等は、ホームページや広報誌において、本学及び本プログラムの広報などに使用することがあります。

(写真・映像等の使用に問題がある場合は、適宜、ご相談ください。)

(4) 選考後の主なスケジュールについて

選考後の主なスケジュールは、以下のとおり予定しています。

なお、今後、一部プログラムの変更、追加、中止等が生じる場合があります。

6月16日(木)	最終選考結果通知
6月26日(日)	開講式、第一回プログラム(講義、ディスカッション等)
7月～翌年3月の主に日曜日(月2回程度予定)	プログラム(講義、ディスカッション等) ※この日程以外にチームごとの活動を予定
3月中旬	閉講式

8. 費用

本プログラムでは、本学へお支払いいただく参加費などはありません。

また、プログラムに伴い発生する実費部分について、本学が負担する費用、自己負担いただく費用は、主に以下のとおりです。

(1) 本学が負担する費用

宇宙教育教材の作成に必要な消耗品等(ただし、本学が提示するルールに則って購入したものに限り)

(2) 自己負担となる費用

プログラム実施時における、自宅から実施会場（東京理科大学の各キャンパス、実践先（関東圏内の中学校及び高等学校）等）までの交通費、食事代等

9. 問い合わせ先

東京理科大学 宇宙教育プログラム事務局（学務部学務課）
神楽坂キャンパス 1号館4階
メールアドレス：tus_uchu@admin.tus.ac.jp

10. 参考：出願から開講式までの流れ

は、事項の確認に使用してください。

時期	事項	備考
4/1（金）～ 4/22（金）17時	<input type="checkbox"/> 事前エントリー 【宇宙教育プログラム HP より】	志願者 → 大学
4/4（月）～ 4/25（月）17時	<input type="checkbox"/> 出願書類（応募申請書、小論文用紙、自己推薦書）提出【メール】	志願者 → 大学
～4/27（水）	<input type="checkbox"/> 受付確認メール受信【メール】	大学 → 志願者
5/19（木）	<input type="checkbox"/> 一次選考合格通知【メール】 ⇒ 合格の場合、二次選考へ	大学 → 志願者
6/5（日）	<input type="checkbox"/> 二次選考【本学神楽坂キャンパス（予定）】	
6/16（木）	<input type="checkbox"/> 選考結果通知【メール】 ⇒ 合格の場合、受講生となる	大学 → 志願者
6/26（日）	<input type="checkbox"/> 開講式、第1回プログラム 【本学神楽坂キャンパス（予定）】	

以上

【様式1：応募申請書（記入例）】

2022年度 東京理科大学 宇宙教育プログラム 応募申請書

(ふりがな)※	△△△△ △△△△		写 真 ※	画像データを挿入してください （本人単身胸から上、白黒・カラー指定なし）
氏名※	△△ △△			
大学名※	〇〇〇〇大学			
学部・学科名※ (研究科/専攻名)	〇〇学部 〇〇学科			
学年※ (博士前期課程は修士を選択してください)	学部 専攻科 修士 博士	2年	生年月日※	西暦 〇年 〇月 〇日
現住所※	〒〇〇〇-〇〇〇〇 東京都〇〇区〇〇〇			
自宅電話番号	〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇	携帯電話番号※	〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇	
メールアドレス※	△△△△△△△@〇〇. 〇〇. 〇〇			

- ・ ※は必須項目です。
- ・ 選考結果等は、原則事前エントリーの際に入力したメールアドレスに通知します。

本プログラムの選考に合格した場合、本プログラムに参加することを承諾いたします。

2022年 〇月 〇日

申請者氏名 △△ △△

- 記入いただいた個人情報は受講生募集要項の「個人情報の取り扱いについて」に記載した事項以外には使用しません。
- 本プログラム中に撮影した写真・映像等をホームページや広報などに使用することがあります。

【様式2：小論文用紙（記入例）】

2022年度 東京理科大学 宇宙教育プログラム選考試験 小論文用紙			
ふりがな	△△ △△	学 年	学部 専攻科 修士 博士
氏名	△△ △△		2年
大学名	〇〇〇〇大学		
学部・学科名 (研究科/専攻名)	〇〇学部 〇〇学科		

■記入方法

- ・ 文字フォント：MS 明朝 12pt
- ・ 2ページ以内に収めること。（様式（余白等）を変更しないこと）
- ・ 図式等の使用は可。ただし、その場合も2ページ以内に収めること。

■課題内容

『宇宙（宇宙開発、宇宙利用、宇宙科学、宇宙における法律・経済活動・文化等を含む）を題材にした中学生又は高校生向けの教育教材を作るとしたら、どのような教材を提案しますか。教材の構成や実施の方法も含めて具体的に提案してください。』

【以下の行から書き出してください（MS 明朝 12pt）】

【様式3：自己推薦書（記入例）】

2022年度 東京理科大学 宇宙教育プログラム選考試験 自己推薦書

ふりがな	△△ △△	学 年	学部	
氏名	△△ △△		専攻科	2年
			修士	
			博士	
大学名	〇〇〇〇大学			
学部・学科名 (研究科/専攻名)	〇〇学部 〇〇学科			

■記入方法

- ・ 文字フォント：MS 明朝 12pt
- ・ 本ファイル1ページ以内に収めること。（様式（余白等）を変更しないこと）

①「自己紹介」「応募の動機」「宇宙教育に対する興味」「意気込み」などを自由に記載してください。

②今までに宇宙や教育に関する事で、個人的に取り組んだことがあれば記載してください。